

# 群弓連だより

119号

令和元年8月

群馬県弓道連盟

発行人 飯塚勝亮

## 会長就任ご挨拶

群馬県弓道連盟 会長 飯塚勝亮

この度、故金井喜四男前会長の後任として、理事会より推挙され総会(6/29)において承認されました飯塚勝亮でございます。元より群馬県弓道連盟の会長職を務めるには技量・見識未だ不十分な者ではございますが、役員・会員皆様のご助勢の下、一意専心に努めてまいる所存でございますので宜しくお願い申し上げます。

さて、公益財団法人「全日本弓道連盟」の改革はご周知のとおりでございます。先般の評議員会にて新体制が決まり、新たな執行部がスタートいたします。全日本弓道連盟の公明正大な業務執行が望まれる中、群馬県弓道連盟といたしましても会員皆様の負託にお応えすると共に地域社会の中での弓道連盟として活動していかなければならないと認識いたしております。



第二十代会長の責務として、令和の新時代に適応する連盟の組織づくり、運営の適正化・透明化、財政の効率的運用等の課題に取り組むことをお約束し、甚だ簡単ではございますが就任のご挨拶と致します。

## お知らせ

令和元年7月13日、群馬県弓道連盟へ当連盟顧問 大島善春範士八段より百萬圓のご寄付がありました。

先生のご厚意に感謝申し上げます、群馬県弓道連盟の発展と競技力向上のため有効に活用させていただきます。活用方法につきましては、決まり次第報告いたします。

## — 目 次 —

会長挨拶、	
平成30年度事業報告	.... 2・3
平成30年度会計報告	.... 4
基金残高、令和元年度 一般会計予算	.... 5・6
令和元年度 役員名簿、支部長名簿	.... 6
令和元年度 組織図	.... 7
金井前会長追悼文 編集後記	

令和元年5月12日総会に報告されました

平成30年度事業報告(部会報告)

月日	総務部会(飯塚)	月日	県外審査部会(浦野)	受審数	合格数	月日	県内審査部会(古尾谷)	月日	競技部会(小林)
4月	公認審査委員認定印刷・発送	4/29	甲府関東連合審査	15	2	5/21	第一次地方審査(受審者136名)	4/8	春季大会兼齋藤杯 参加人数141人
4月	通常総会案内発送業務	5/5,6	京都定期中央審査	10	1		初段 37名 二段 15名	4/30	4月例会 参加人数104人
4月	第一次地方審査会審査委員委嘱状発送	5/4	京都全日本弓道大会	10			参段 9名 四段 1名	5/27	群馬県選手権
5月	連合審査審査委員・係員委嘱状発送	5/20	東海地区臨時中央審査	13		8/6	第二次地方審査(受審者92名)	8/19	群馬県選手的選手権
6/10	関東連合審査	6/3	第1回東京関東連合審査	1	1		1級 4名 初段 20名 二段 13名	9/16	秋季大会兼国体壮行会 参加人数132人
7月	第二次地方審査会審査委員委嘱状発送	6/3	北信越連合審査	1	1		参段 3名 四段 1名	11/4	群馬県民体育大会
7/22	中央指導者招聘研修会①	6/10	高崎関東連合審査	21	2	11/26	第三次地方審査(受審者127名)	12/3	納射会 参加人数 82人
8/4	三県選抜弓道大会	6/10	北信越錬士臨時中央審査	2			初段 26名 二段 12名	1/7	初射会兼祝射会 参加人数 96人
9/8~9	三県範教錬士会	7/6,7	仙台定期中央審査	41			参段 7名 四段 2名	2/11	建国記念射会 参加人数 82人
10/27,28	地域社会弓道指導者研修会	7/8	東北錬士臨時中央審査	16		2/18	第四次地方審査(受審者561名)	3/4	四毛連合会對抗弓道大会
11月	第三次地方審査会審査委員委嘱状発送	7/29	千葉関東連合審査	4			1級 17名 初段 397名 二段 36名	3/18	3月例会 参加人数 80人
11/18	中央指導者招聘研修会②	8/9	第2回東京関東連合審査	4	2		参段 5名 四段 1名		強化部会(金井)
1/12	群馬県弓道連盟新年会	8/12	新潟特別教員臨時中央審査	6		7月	称号者部会(鈴木)	4/15	強化練習(ぐん武)
1月	高校生育成講習会講師委嘱状発送	8/25	北海道臨時中央審査	2			スポーツ上級指導者養成講習	5/13,26	強化練習(あずま)
1月	第四次地方審査会審査委員委嘱状発送	9/2	福岡定期中央審査	1	1	7/22	指導部会の協力	6/3,10	強化練習(ぐん武)
3/16	総務部会議	9/8,9	北信越臨時中央審査	36	1		中央講師招聘講習会26名参加	6/16	強化練習(あずま)
3月	決算書作成依頼・取り	9/2	栃木関東連合審査	16	1	11/18	総務部会の協力(飯島正大範士)	6/24	強化練習(ぐん武)
	理事等(川端)	9/16	東北南部三県連合審査	4	3	2/24	中央講師招聘講習会26名参加	7/8,15,22	強化練習(ぐん武)
4/20	理事長&強化担当者部会	10/6~8	茨城関東臨時中央審査	43			総務部会の協力(飯島正大範士)	7/29	強化練習(あずま)
5/6	群馬県スポーツ功労賞に増田正巳氏を推薦	10/7	北信越飯田連合審査	2			全弓連認定講習12名認定	8/4,5	三県合同練習会
5/13	群弓連定期総会	10/8	埼玉関東連合審査	12		2月	指導部会の協力	8/11	強化練習(ぐん武)
5/26	武道振興会第一回理事会	10/13,14	米沢東北臨時中央審査	14	1		群馬弓連史資料収集始める	8/18-19	関東プロック大会(リハ-ル) (堀原)
6/1	県民体育大会実行委員会総会	10/14	茨城北関東連合審査	5			群馬弓連史編集特別部会の協力	8/25,26	関東プロック大会(堀原)
6/23	医・科学委員会の設置(委員長:鈴木和希先生)	11/4~6	東京定期中央審査	41				9/1	強化練習(ぐん武)
8/7	故中島孝雄氏の追授申請	11/3	明治神宮奉納全国大会	19		4/15	指導部会(金井)	9/9	強化練習(前市)
8/9	第83回国民体育大会準備委員会	11/10,11	神奈川関東錬士臨時中央審査	10		6/24	ぐんま武道館	9/15	強化練習(ぐん武)
9/4,10/16	ぐんま武道7.57ハル実行委員会	2019/17,18	東海錬士臨時中央審査	3		7/1	ぐんま武道館	9/17	強化練習(あずま)
11/11	第二回理事会(会費の改定,人事について)	11/18	第3回東京関東連合審査	7		9/1	四地区各道場	9/17~10/3	福井国体(敦賀市)
12/11	果スポーツ施設より国体会場ヒアリング	12/1,2	近畿臨時中央審査	1	4	10/21	ぐんま武道館	10/8,11/18,12/9	強化練習(ぐん武)
1/19	スポーツセンター施設調整会議	12/22,23	東京特別臨時中央審査	10		11/8	境弓道場	12/16,23	強化練習(高崎,ぐん武)
2/11	関東学生弓道連盟50周年祝賀会	2/9~11	名古屋定期中央審査	25		12/16	ぐんま武道館	1/26,27	強化練習(高崎,ぐん武)
3/6	競技力向上選手強化担当者会議	2/4	第4回東京関東連合審査	11		1/20	高崎市弓道場	2/9	強化練習(高崎)
3/16	平成29年度臨時総会	3/16,17	四国臨時中央審査	2		2/24	高崎市弓道場	2/23,24	茨城群馬合同練習(堀原)
3/22	スポーツ協会評議員会議					3/9	高崎市弓道場	3/2,9,16,23	強化練習(ぐん武)
							ぐんま武道館	3/24	強化練習(ぐん武)

月日	選暦部会(三塚)	月日	ジュニア部会(雨宮)	月日	教職員部会(原澤)	月日	高校部会2(高橋)
4/12	第1回シニア弓道大会 (96名参加)	1、強化練習(拠点施設活用事業)	1、強化練習 4/7-30人、5/12.26-48人、 競射、射技指導 6/9.10.23-74人、7/14.21.28-52人、 8/11-24人、9/8.15-56人、 10/13.27-29人、11/10-31人、 12/8-25人、31/1/13.27-49人、 2/10-23人、3/9-人	4/22	総会並びに射会	9/29	県高校弓道地区大会
5/17	第2回シニア弓道大会 (99名参加)	2、強化合宿(練成大会、全国大会候補者対象)	6/9.10 参加者延べ 選手46人 役員16人	7/1	関東教職員弓道大会参加	10/20	男女団体予選決勝・男女個人予選決勝 参加人数 中毛304人、東毛180人 北毛116人、西毛282人
6/8	第35回県民スポーツ祭選暦弓道大会 (96名参加)	3、県大会関係(小中学生対象)	6/9.10.23-74人、7/14.21.28-52人、 8/11-24人、9/8.15-56人、 10/13.27-29人、11/10-31人、 12/8-25人、31/1/13.27-49人、 2/10-23人、3/9-人	8/4.5	月夜野講習会(講:増淵先生)	10/21	県高校弓道新人大会(男子参加数282人) 男子団体予選決勝・個人予選決勝 県高校弓道新人大会(女子参加数276人) 女子団体予選決勝・個人予選決勝
9/13	第3回シニア弓道大会 (102名参加)	4、全国少年少女武道錬成大会(日本武道館)	7/16 団体戦出場 敢闘賞受賞	8/10-11	全日本教職員弓道選手権大会(新潟)参加	11/19	東日本高校弓道大会県予選会 (参加数男子273人、女子263人)
10/25	第35回県民スポーツ祭選暦弓道大会 ピック ねんりんピック富山2018選手派遣	5、全国中学生弓道大会参加(明治神宮弓道場)	8/8 秋季県弓道大会	8/12	教職員臨時中央審査(新潟)	3/24	東日本高校弓道大会 団体予選決勝 (5人制:男女参加チーム数118チーム) 東日本高校弓道大会 団体予選決勝 (3人制:男女参加チーム数118チーム)
11/3~	ねんりんピック富山2018選手派遣	6、関東地域弓道連盟(ジュニア普及事業)	9/15 参加者中学生37人、小学生10人	8/18-19	学校指導者講習会	3/25	東日本高校弓道大会 団体予選決勝 (5人制:男女参加チーム数118チーム) 東日本高校弓道大会 団体予選決勝 (3人制:男女参加チーム数118チーム)
11/6	射水市(5名参加)	7、弓道チャレンジスポーツ教室(県補助金事業)	9/16 参加団体(あずま5, おおた2, 共愛学園3)	9/17	初心者講習会	月日	広報部会(城代)
2/21	平成30.31年度新旧役員顔合わせ会 (25名参加)	10/27.28 ジュニア秋季強化合宿(野辺山高原)	10/13 参加者 選手20人 役員9人	1/19-20	教職員選手権大会	7月	第117号 群弓連だよりの発行、HP777 ・会長挨拶・平成28年度事業報告 ・平成29年度決算報告 ・平成29年度予算書 ・役員、支部長名簿ほか
3/7	第3回シニア弓道大会 (93名参加)	10/14 第2回藤岡市弓道場 小学生45人、中学生35人	11/24 射技指導、体記講習会 中学生参加者 42人 中学生弓道大会 参加者 中学生 42人	3/17	伊勢崎講習会(講:大島先生)	11/4	広報部会開催
月日	女子部会(高橋ゆ)	10/14 第2回藤岡市弓道場 小学生45人、中学生35人	11/24 射技指導、体記講習会 中学生参加者 42人 中学生弓道大会 参加者 中学生 42人	月日	高校部会1(高橋)	3/4	広報部会開催
4/22	女子部前期大会 参加者72名 高崎	10/14 第2回藤岡市弓道場 小学生45人、中学生35人	11/24 射技指導、体記講習会 中学生参加者 42人 中学生弓道大会 参加者 中学生 42人	4/21	県高校弓道春季大会(男子参加数455人)	3月	第118号 群弓連だよりの発行、HP777 ・会長挨拶・平成28年度事業報告 ・平成29年度決算報告 ・平成29年度予算書 ・役員、支部長名簿ほか
6/3	女子部後期大会 参加者29名 (東日本の部) 於:埼玉県 参加者29名 ・有段の部で2名が入賞	10/14 第2回藤岡市弓道場 小学生45人、中学生35人	11/24 射技指導、体記講習会 中学生参加者 42人 中学生弓道大会 参加者 中学生 42人	4/22	男子団体予選決勝・個人予選決勝 県高校弓道春季大会(女子参加数429人)	常時	HPへの問い合わせ対応
9/3	五段以下講習会 参加者55名 前橋 ・伝達事項の確認と実習 ・審査の間合いによる一手指射実習 ・響さばき・射技・射礼指導	10/14 第2回藤岡市弓道場 小学生45人、中学生35人	11/24 射技指導、体記講習会 中学生参加者 42人 中学生弓道大会 参加者 中学生 42人	5/11	女子団体予選決勝・個人予選決勝 県高校総体弓道競技会(男子参加数334人)	毎月	射会結果、審査結果を支部長へ通知及び HPアップ
10/14	女子部後期大会 参加者58名 前橋	10/14 第2回藤岡市弓道場 小学生45人、中学生35人	11/24 射技指導、体記講習会 中学生参加者 42人 中学生弓道大会 参加者 中学生 42人	5/12	男子団体予選・個人予選決勝 県高校総体弓道競技会(女子参加数352人)	11/4	広報部会開催
月日	勤労者部会(小俣)	10/14 第2回藤岡市弓道場 小学生45人、中学生35人	11/24 射技指導、体記講習会 中学生参加者 42人 中学生弓道大会 参加者 中学生 42人	5/13	県高校総体弓道競技会(男女参加数686人)	3/4	広報部会開催
5/26	全日本勤労者大会に向けての練習試合 (太田市弓道場) 参加者30名	10/14 第2回藤岡市弓道場 小学生45人、中学生35人	11/24 射技指導、体記講習会 中学生参加者 42人 中学生弓道大会 参加者 中学生 42人	6/9	県高校弓道選手権大会(男子参加数224人)	3月	第118号 群弓連だよりの発行、HP777 ・会長挨拶・ジュニア部会報告 ・高校部会報告・お知らせ
6/1~	全日本勤労者弓道選手権大会(水戸市)	10/14 第2回藤岡市弓道場 小学生45人、中学生35人	11/24 射技指導、体記講習会 中学生参加者 42人 中学生弓道大会 参加者 中学生 42人	6/10	女子団体予選・個人予選準決勝 県高校弓道選手権大会(女子参加数231人)	毎月	HPへの問い合わせ対応
6/3	県SUBARU A・Bチーム	10/14 第2回藤岡市弓道場 小学生45人、中学生35人	11/24 射技指導、体記講習会 中学生参加者 42人 中学生弓道大会 参加者 中学生 42人	6/16	男子団体予選・個人予選準決勝 県高校弓道選手権大会(男女参加数455人)	毎月	射会結果、審査結果を支部長へ通知及び HPアップ
7/8	前期大会(太田市弓道場)	10/14 第2回藤岡市弓道場 小学生45人、中学生35人	11/24 射技指導、体記講習会 中学生参加者 42人 中学生弓道大会 参加者 中学生 42人	6/30	男女個人決勝・男女団体決勝 県高校弓道選手権大会(男女参加数103人)	毎月	HPへの問い合わせ対応
2/16	参加者17名(団体5チーム 個人3名)	10/14 第2回藤岡市弓道場 小学生45人、中学生35人	11/24 射技指導、体記講習会 中学生参加者 42人 中学生弓道大会 参加者 中学生 42人	7/26	男女個人決勝・男女団体決勝 県高校弓道選手権大会(男女参加数103人)	毎月	HPへの問い合わせ対応
3/10	全国大会予選1回目(太田市弓道場) 参加者23名(団体8チーム 個人2名) 後期大会兼予選2回目(太田市弓道場) 参加者23名(団体6チーム 個人5名)	10/14 第2回藤岡市弓道場 小学生45人、中学生35人	11/24 射技指導、体記講習会 中学生参加者 42人 中学生弓道大会 参加者 中学生 42人	7/27	男子個人予選決勝(参加数342人) 県高校弓道個人選手権選抜大会県予選 女子個人予選決勝(参加数342人)	毎月	HPへの問い合わせ対応

会計資料につきましては内部情報の為、インターネット上での公開がふさわしくないと判断し、非公開としております。

会計資料につきましては内部情報の為、インターネット上での公開がふさわしくないと判断し、非公開としております。

会計資料につきましては内部情報の為、  
インターネット上での公開がふさわしくないと  
判断し、非公開としております。

### 令和元年度 群馬県弓道連盟役員名簿

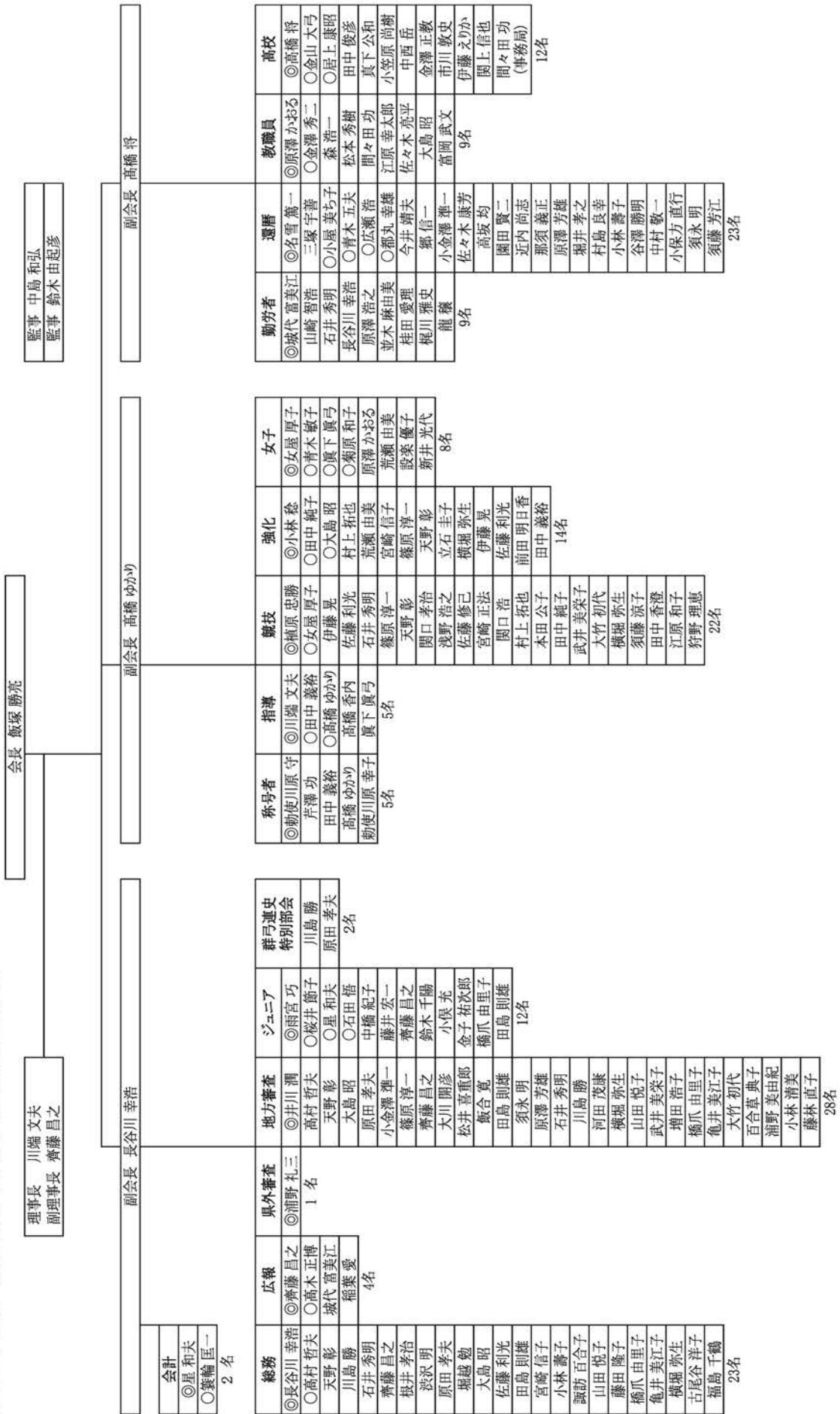
\*部会はP7組織図参照

名誉会長：井野 俊郎 齋藤 優 須田 定雄 鈴木 康弘  
 顧問：大島 善春 高橋 静夫 小又 秀雄  
 参与：佐藤 紘一 上野 信勝 戸森 恵美子  
 会長：飯塚 勝亮  
 監事：中島 和弘 鈴木由起彦  
 副会長：高橋ゆかり 長谷川幸浩 高橋 将  
 理事長：川端 文夫 (中毛連合会長)  
 常任理事：芹澤 功 (東毛連合会長) 田中 義裕 (西毛連合会長) 小池 千友 (北毛連合会長)  
           ：星 和夫 蓑輪 匡一  
           ：齋藤 昌之 高村 哲夫 天野 彰  
 理事：浦野 礼三 井川 潤 勅使川原守 植原 忠勝  
           ：小林 稔 女屋 厚子 雨宮 巧 城代富美江  
           ：名雪 篤一 原澤かおる 川島 勝 間々田 功

### 令和元年度 群馬県弓道連盟支部長名簿

支部名	氏名	支部名	氏名	支部名	氏名
赤城	都丸 幸男	吾妻	篠原 淳一	安中	古尾谷 茂
伊勢崎	大島 昭	邑楽館林	川島 勝	太田	那須 義正
甘楽	山田 悦子	北群馬	伊藤 晃	桐生	関口福一郎
境	中村 敬一	あずま	小林 清美	渋川	浦野 礼三
高崎	青木 五夫	利根沼田	和南城清吉	富岡	田中 純子
新里	伊東 順一	榛名	五十嵐貫市	藤岡	田島 則雄
北橋	根井 孝治	前橋	天野 彰	みどり	金子祐次郎

『2019年度(令和元年度)群馬県弓道連盟組織図』



## 《追悼文》

金井喜四男先生に捧げる

須田定雄

金井先生を初期から指導し、亡くなる数日前にも一緒に稽古した私の立場上、この文中において金井先生のことを「彼」と表現することをお許し願いたい。

会長となって1ヶ月と11日、不慮の事故により急逝した彼に哀悼の意を表し、追悼文を捧げ、只管に冥福を祈るばかりです。

彼の射術と精神的な変化を簡単に3期に分け、私が強く感じたことを記述します。我々弓道人に遺してくれた彼の人生観や弓道に対する姿勢は、会員皆さまにも参考になるのではと思います。

### ○第1期 初心者から五段まで

寡黙で、仲間に真面目についていくタイプで、若さから強弓を引いていました。私や斎藤友治先生の指導を通じ、一生懸命頑張って「会」を保つことに傾注していた当時は、パワーで対応していた射でした。また、後々彼が苦勞し悩み続ける要因となった右手親指欠損があります。20代の時、仕事で親指を失い地元で手術をしたものの上手く動かず、数年後新潟大学医学部病院で再手術をし、第一関節8mm上が正常に動くようになったと聞いております。

### ○第2期 錬士から教士取得まで

錬士から六段の頃の射は手の内を生かす働きを工夫するようになり、教士資格もかなり早く取得出来、関東選抜等においても上位に入れるのではと思う程充実していました。しかし、いざ本番となると離れが出ない「もたれ」となることが多くなりました。「教士らしい射」や「失敗出来ない」と思えば思う程勝手の手の内がしがみ、だんだんと失敗射が多くなったのです。一方職場では、労組委員となり会社との交渉や、一緒に働く人達を纏めていくことに大変苦勞したと思われまふ。そうしたことが射に少なからず影響したことは言うまでもないことですが、

苦慮したことが彼の人生観を変え、社交的にもなりました。特に弓道では県外の同クラスの人達と交流が出来、彼の人間としての幅を広げる大きな変化の期でした。

### ○第3期 七段取得及び終焉

教士取得後も勝手がなかなか修正出来ず、長く苦しんでいました。七段合格の東京中央審査はたまたま私が審査員で、彼が発表掲示板の前で涙をボロボロとこぼし、私の処に来て有難うございましたと挨拶をしてくれました。彼がここに至るまで人一倍苦しんだろうことと、彼の人間としての幅がまた一つ広がったのではと推察できる一場面でした。その後の射は何か吹っ切れた様になりました。

地域では平成28・29年と沼田市沼須町の区長を務めました。古い農家と団地により新しい住人が増えた町で、古い仕来りと現代風を求める人達の間であって運営が大変であった旨、後日話されておりました。そうした経験を積み、運営の大切さを知ることによって、包容力が増し、目に穏やかさが見られるようになりました。そうした結果として信頼している前会長鈴木康弘先生より後任を託され、会長職となりました。彼ならば群馬県弓道連盟を運営してもらえらると思う矢先の事故で、彼に意識があったならば無念の一言であったと推測できます。

我々には弓道人生に影響を与えるであろう家庭、年齢、社会環境、弓道経験等、諸々の条件があります。これらによって、その人格、人間性は大きく変化します。平和、無事であることを誰でも望むものですが、負の問題が生じたとき如何に対処するかが問われます。自身のことだけでなく、自分を取り巻く環境や関わる多くの人達に配慮し、最善の対処・方法を苦慮しながら考える、そうした体験の積み重ねが糧となり必然的に自身が磨かれ、弓道人生に大きく作用し向上するのであらうと考えます。彼が、諸々の体験を射の中に生かし、右手親指の欠損という条件で苦勞を重ね、健常者以上の射を求めた続けた多大な努力に敬意を表すると共に、彼の御霊に対して衷心より冥福を祈り追悼文といたします。

## 編集後記

群弓連だより第119号をお届けいたします。

本年、元号もかわり、群弓連の役員体制もかわりました。広報部会も新たに稲葉さんを迎え、課題でありましたリニューアルをおこない、情報発信の改善に取り組む所存です。群弓連と会員の皆さまを結ぶパイプ役として励んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。

広報部会：齊藤昌之、高木正博、城代富美江、稲葉愛